

コイ

(*Cyprinus carpio*) コイ^{もく}目^かコイ科



【生息地】^{せいそくち}川の中流や下流、^{かわ}池、^{ちゅうりゅう}湖などの^{かりゅう}淡水域^{いけ}

【大きさ】^{おお}成魚の体長は60cm以上^{せいぎょ}^{たいちょう}^{いじょう}

【食性】^{しょくせい}雑食性で、^{ざっしょくせい}水草、^{みずくさ}貝類、^{かいるい}ミミズ、^{こんちゅうるい}昆虫類、^{こうかくるい}甲殻類など
なんでも^た食べるよ。

【特徴】^{とくちょう}とても^{ながい}長生きな魚で、^{さかな}平均20年以上^{へいきん}生きるよ。^{ねんいじょう}
のどの奥に^{おく}歯^はのようなものがあり、^{えん}10円玉^{だま}を^ま曲げる
こともできるよ。

【雑学】^{ざつがく}飼育されたコイは^{しいく}流れのある^{なが}浅瀬^{あさせ}でも^{およ}泳ぎまわるよ。

^{やせい}野生のコイは^{なが}流れのあまりない^{ふか}深みにひそんでいるよ。

ナマズ

(*Silurus asotus*) ナマズ目ナマズ科



【生息地】^{せいそくち} 流れの^{なが}緩^{ゆる}やかな^{かせん}河川、^{こしょう}湖沼、^{ようすいろ}用水路

【大きさ】^{おお} 最大^{さいだい} 60 cm

【食性】^{しょくせい} ドジョウやタナゴなどの^{こざかな}小魚、エビなどの^{こうかくるい}甲殻類、
^{こんちゅう}昆虫、カエル、カメなどの^{しょうどうぶつ}小動物を^た食べるよ。

【特徴】^{とくちょう} 岩陰^{いわかげ}や水草^{みずくさ}の物陰^{ものかげ}に^{ひそ}潜んでいるエサを^{はったつ}発達した^{かんかくき}感覚器
(^{くち}口^{りょう}ヒゲ)を利用して^{さが}探すよ。

^{ようぎょ}幼魚は^{ぽん}ヒゲが6本^{せいぎょ}だけど、^{ほん}成魚になると4本^へに減るよ。

【雑学】^{ざつがく} 地震^{じしん}が起こることを^お予測^{よそく}して、地震^{じしん}の直前^{ちよくぜん}に^{あば}暴れると
いううわさがあるよ。

カワヒガイ

(*Sarcoheilichthys variegatus variegatus*) コイ^{もく}目^かコイ科



【生息地】^{せいそくち}河川^{かせん}の中流^{ちゅうりゅう}から下流^{かりゅう}の流れ^{なが}が緩やか^{ゆる}な場所^{ばしょ}や用水路^{ようすいろ}

【大きさ】^{おお}成魚^{せいぎょ}は全長^{ぜんちょう}約 1 3 cm

【食性】^{しょくせい}雑食性^{ざっしょくせい}で水生昆虫^{すいせいこんちゅう}や小型巻貝^{こがた まきがい}、着色藻類^{ちゃくしょくそうるい}などを食^たべるよ。

【特徴】^{とくちょう}体^{からだ}は黄褐色^{おうかつしよく}で、黒色^{くろいろ}の雲状斑^{くもじょうはん}が点在^{てんざい}しているよ。

【雑学】^{ざつがく}産卵期^{さんらんき}にオスの体^{からだ}の一部^{いちぶ}が桜色^{さくらいろ}になることから岐阜県^{ぎふけん}では“さくらばえ”^よと呼ばれてるよ。

^{かんきょうしょう}環境省^{じゅんぜつめつきぐしゅ}のレッドリストでは準絶滅危惧種^{してい}に指定されてい
るよ。

アブラボテ

(*Tanakia limbata*) コイ^{もく}目^かコイ科



【^{せいそくち}生息地^{みず}】^{なが}水がきれいな^{かせん}流れの^{ようすいろ}ゆるい河川、用水路

【^{おお}大きさ^{ぜんちょうやく}】全長約 5 cm

【^{しょくせい}食^{ざっしょく}性^{こがた}】^{すいせいこんちゅう}雑食で、^{こうかくるい}小型の^{そうるい}水生昆虫や^た甲殻類、^た藻類を食べるよ。

【^{とくちょう}特^{こんいんしょく}徴^で】^{ぜんたい}婚姻色の^{くろ}出たオスは全体が黒っぽくなり、^{くちもと}口元にイボ
ができるよ。

^{はんしょくき}繁殖期のオスはとても^{こうげきてき}攻撃的で、^{にまいがい}二枚貝を^と取り^あ合うた
めにオス^{どうし}同士で^{はげ}激しく^{けんか}喧嘩をするよ。

^{かんきょうしょう}環境省の^{じゅんぜつめつきぐしゅ}レッドリストでは^{してい}準絶滅危惧種に指定されて
いるよ。

ニゴイ

(*Hemibarbus barbus*) コイ^{もく}目^かコイ科



【生息地】^{せいそくち} 川の中流^{かわ ちゅうりゅう}から下流^{かりゅう}にかけての淡水域^{たんすいいき}

【大きさ】^{おお} 成魚は最大^{せいぎょ さいだい} 70 cm

【食性】^{しょくせい} 雑食性^{ざっしょくせい}で川底^{かわぞこ}にいる小魚^{こぎかな}や水生昆虫^{すいせいこんちゅう}を下向き^{したむ}の口^{くち}で
吸い込む^{す こ}ようにして食べる^たよ。

【特徴】^{とくちょう} 汚れた水^{よご みず}にも強く^{つよ}て、小さい^{ちい}ころは体^{からだ}に暗色斑点^{あんしょくはんてん}があるよ。

【雑学】^{ざつがく} 味がよい^{あじ}魚^{さかな}として日本各地^{にほんかくち}で食べ^たられているよ。

姿^{すがた}や形^{かたち}が「コイ」に^に似ていることから「似鯉^{にごい}」と呼ば^よれているよ。

カワヨシノボリ

(*Rhinogobius flumineus*) スズキ目ハゼ科



【生息地】^{せいそくち} 中流、^{ちゅうりゅう} 上流の^{じょうりゅう} 流れが^{なが} 緩やかな^{ゆる} 河川^{かせん}

【大きさ】^{おお} 成魚は体長約 6 cm^{せいぎょ} ^{たいちょうやく}

【食性】^{しょくせい} 雑食性で水生昆虫や付着藻類を食べるよ。^{ざっしょくせい} ^{すいせいこんちゅう} ^{ふちやくそうるい} ^た

【特徴】^{とくちょう} 初夏から夏にかけて石の裏側に産卵し、オスが卵を^{しょか} ^{なつ} ^{いし} ^{うらがわ} ^{さんらん} ^{たまご}
^{まも} 守るよ。

ほかのヨシノボリと違って川と海を行き来せず、一生
^{かわ} 川にいるよ。^{ちが} ^{かわ} ^{うみ} ^い ^き ^{いっしょう}

【雑学】^{ざつがく} 天ぷらや唐揚げ、つくだ煮、みそ汁の具材として食べ
^{てん} ^{からあ} ^に ^{しる} ^{ぐざい} ^た
られているよ。

カマツカ

(*Pseudogobio esocinus*) コイ^{もく}目^かコイ科



せいそくち かせん じょう ちゅうりゅういき みずうみ すなち
【生息地】 河川の上・中流域、湖や砂地

おお たいちょう
【大きさ】 体長は15～20cm

しょくせい ていせいどうぶつ た ざっしょくせい ようぎょ そうるい た
【食性】 底生動物を食べる雑食性で、幼魚は藻類も食べるよ。

とくちょう からだ すな おな いろ すな うえ
【特徴】 体は砂と同じ色で、いつも砂の上でじっとしているよ。
すな なか むし すな す こ くち なか
砂の中の虫を砂ごと吸い込んで、口の中でこしとって
た
食べるよ。

ざつがく おどろ すな もぐ よ
【雑学】 驚くと砂に潜ることから「スナモグリ」とも呼ばれて
いるよ。

みかく も あじ
味覚を持っていて味がわかるよ。

ニホンウナギ

(*Anguilla japonica*) ウナギ^{もく}目ウナギ^か科



【生息地】^{せいそくち}海水や^{かいすい}淡水域^{たんすいいき}

【大きさ】^{おお}成魚の体長は50cm以上^{せいぎょ} ^{たいちょう} ^{いじょう}

【食性】^{しょくせい}夜行性で、^{やこうせい}甲殻類や^{こうかくるい}水生昆虫、^{すいせいこんちゅう}カエル、^{こざかな}小魚、ミミズ、
タニシなどの^{しょうどうぶつ}小動物^たを食べるよ。

【特徴】^{とくちょう}生息している^{せいそく}環境^{かんきょう}によって^{あじ}味が^か変わるよ。

【雑学】^{ざつがく}海から川に登ってくる^{うみ}幼魚^{かわ}は、^{のぼ}体が^{ようぎょ}白い^{からだ}ことから^{しろ}

「シラスウナギ」と呼ばれているよ。

^{ようしょく}養殖ウナギは^{しいくかんきょう}飼育環境^{いっしょ}がほぼ一緒だから、^{あじ}味や^{しょっかん}食感が
^に似ているよ。

カムルチー

(*Channa argus*) スズキ^{もく}目タイワンドジョ^かウ科



【生^{せい}息^{そく}地^ち】湖^こ沼^{しょう}や河^か川^{せん}の淀^{よど}みなどの止^し水^{すい}域^{いき}

【大^{おお}き^さ】体^{たい}長^{ちよう}は70～80cm

【食^{しょく}性^{せい}】魚^{さかな}やカエル、甲^{こう}殻^{かく}類^{るい}などを食^たべるよ。

【特^{とく}徴^{ちょう}】夏^{なつ}に水^{みづ}草^{くさ}を使^{つか}って浮^うき巢^すを作^{つく}り、親^{おや}が卵^{たまご}から育^{そだ}てるよ。

エラ^{ちか}の近^{とく}くにある特^こ別^きな呼^こ吸^{きゅう}器^う官^{きかん}で、空^{くう}気^きから直^{ちよく}接^{せつ}

酸^{さん}素^そをと^こり込^こめ^めるよ。

【雑^{ざつ}学^{がく}】食^{しょく}用^{よう}のた^{ちよう}めに朝^{ちよう}鮮^{せん}半^{はん}島^{とう}から持^もち込^こま^これた外^{がい}来^{らい}種^{しゅ}だよ。

(*Mugil cephalus*) **ボラ^{もく}目ボラ^か科**



せいそくち えんがん あさ ばしょ かせん きすいいき たんすいいき
【生息地】 沿岸の浅い場所、河川の汽水域、淡水域

【大きさ】 せいぎょ たいちょう いじょう
成魚の体長は80cm以上

しょくせい ざっしょくせい かわぞこ も た
【食 性】 雑食性で河底の藻などを食べているよ。

とくちょう うみ かわ い き かいゆうぎょ
【特 徴】海と川を行き来する回遊魚だよ。

ブリヤススキと同じ出世魚で、成長とともに呼び名が
変わるよ。

ざつがく にほん さんだいちんみ らんそう
【雑 学】日本の三大珍味の一つの「からすみ」はボラの卵巣
からつく作られているよ。

オイカワ

(*Zacco platypus*) コイ^{もく}目^かコイ科



【生息地】^{せいそくち}河川の中・^{かせん}下流域^{ちゅう}および^{かりゅういき}湖沼^{こしょう}

※写真^{しゃしん}の個体^{こたい}はメス

【大きさ】^{おお}体長^{たいちよう}は15cm^{ていど}程度

【食性】^{しょくせい}雑食性^{ざっしょくせい}で水草^{みずくさ}やミミズ、^{すいめん}水面に^お落ちた^{こんちゅう}昆虫^たを食べるよ。

【特徴】^{とくちょう}メスよりオスの方が^{ほう}大きくなるよ。

オスは繁殖期^{はんしょくき}になると体色^{たいしょく}が鮮やかな^{あざ}青緑^{あおみどり}やピンクに^か変わるよ。

魚体^{ぎょたい}に対して^{たい}尾びれ^おが^{おお}大きく^{はったつ}発達しているよ。

アユ

(*Plecoglossus altivelis*) アユ^{もく}目アユ^か科



【生息地】^{せいそくち}水質^{すいしつ}のきれいな湖^{みずうみ}、ダム湖^こ、小石^{こいし}や石^{いし}の集まる場所^{あつ}^{ばしょ}

【大きさ】^{おお}最大^{さいだい}で30cm^こを超える。

【食性】^{しょくせい}石^{いし}の表面^{ひょうめん}についている藻類^{そうるい}を食^たべているよ。

【特徴】^{とくちょう}歯^はは石^{いし}の表面^{ひょうめん}についている藻類^{そうるい}を食^たべやすいように、くし状^{じょう}の形^{かたち}をしているよ。

【雑学】^{ざつがく}1年^{ねん}で寿命^{じゅみょう}が尽^つきる「年魚^{ねんぎょ}」で有名^{ゆうめい}だよ。

「香魚^{こうぎょ}」と呼ばれ、体^{からだ}の表面^{ひょうめん}からスイカやキュウリの^{かお}ような香^{かお}りがするよ。

タモロコ

(*Gnathopogon elongatus*) ^{もく}コイ^か目コイ科



【^{せいそくち}生息地】^{なが}流れの^{おだ}穏やかな^{かわぎし}川岸や^{みずくさ}水草の^{ねもと}根元など

【^{おお}大きさ】^{せいぎょ}成魚の^{たいちょう}体長は^{やく}約 8 ～ 1 0 c m

【^{しょくせい}食 性】^{すいせいこんちゅう}水生昆虫などの^{かわそこ}川底にいる^{しょうどうぶつ}小動物を^た食べているよ。

【^{とくちょう}特 徴】^{はる}春から^{しょか}初夏にかけて^{みずくさ}水草の^{ねもと}根元に^{たまご}卵を^う産みつけるよ。
^お尾びれの^つ付け根に^ね黒い^{くろ}斑点が^{はんでん}あるよ。

【^{ざつがく}雑 学】^{かんろに}甘露煮の^{ざいりょう}材料として^{むかし}昔はよく^た食べられていたよ。

カダヤシ

(*Gambusia affinis*) カダヤシ^{もく}目カダヤシ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{なが}流れの^{ゆる}緩い^{かせん}河川の^{かりゅうぶ}下流部

【^{おお}大きさ】^{たいちょう}体長はオスが約3 c m、メスが約5 c m

【^{しょくせい}食 性】^{ざっしょくせい}雑食性で^{すいせいこんちゅう}水生昆虫や^{どうしょくぶつ}動植物のプランクトンなどを^た食べているよ。

【^{とくちょう}特 徴】メダカと比べると^{くら}体が^{からだ}青っぽく、^{あお}尾びれが^お丸っこいよ。
^{らんたいせい}卵胎生で^{たまご}卵ではなく^{ちぎょ}稚魚で^う産まれてくるよ。

【^{ざつがく}雑 学】^{ようちゅう}カの幼虫を^{たいじ}退治するために^{がいこく}外国から^も持ち込まれた^こ外来種だよ。

スナヤツメ

(*Lethenteron reissneri*) ヤツメウナギ^{もく}目ヤツメウナギ^か科



【生息地】^{せいそくち}水の澄^{みず}んだ流^すれの緩^{なが}やかな水^{ゆる}路^{すいろ}や河^{かせん}川

【大^{おお}きさ】全^{ぜん}長^{ちよう}は約^{やく}20cm

【食^{しょく}性^{せい}】幼^{よう}魚^{ぎょ}は藻^{そう}類^{るい}や有^{ゆう}機^き物^{ぶつ}を食^たべているけど、成^{せい}魚^{ぎょ}は何^{なに}も食^たべないよ。

【特^{とく}徴^{ちよう}】吸^{きゅう}盤^{ばん}のよう^{くち}な口^{いわ}で岩^すに吸^つい付^くこと^{えら}ができるよ。

幼^{よう}魚^{ぎょ}、成^{せい}魚^{ぎょ}のどち^{えら}らにも鰓^{えら}穴^{あな}が7つあるよ。

【雑^{ざつ}学^{がく}】環^{かん}境^{きよう}省^{しょう}レド^ぜドリ^めスト^{つき}の絶^ぐ滅^{しゅ}危^{だい}惧^る種^し第^{てい}Ⅱ類^いに指^{して}定^いされて保^ほ護^ごされているよ。

ゴクラクハゼ

(*Rhinogobius similis*) スズキ目ハゼ科



【生息地】^{せいそくち} 河川の下流域^{かせん かりゅういき}

【大きさ】^{おお} 成魚の体長は約 6 ～ 10 cm^{せいぎょ たいちょう やく}

【食性】^{しょくせい} 雑食性で底生の小動物や藻類を食べているよ。^{ざっしょくせい ていせい しょうどうぶつ そうるい た}

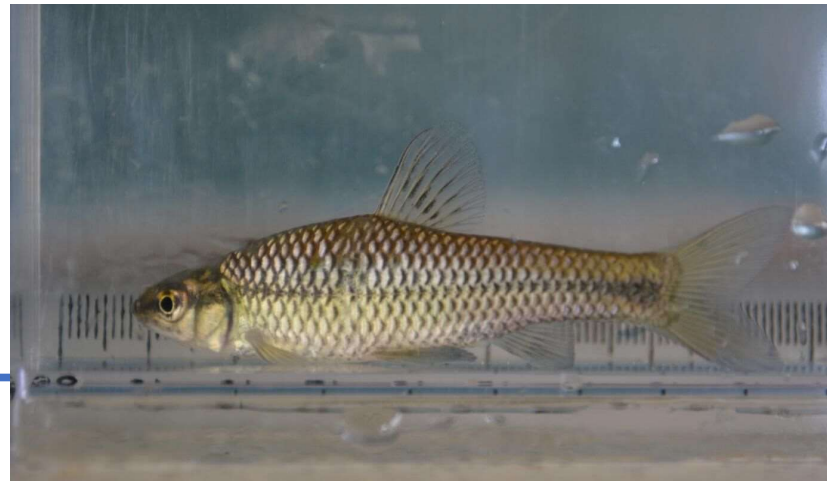
【特徴】^{とくちょう} 顔には迷路のような細かい模様があり、体の側面には^{かお めいろ こま もよう からだ そくめん}
水色に光る小さな斑点があるよ。^{みずいろ ひか ちい はんてん}

サケのように生まれたら川を下って、大きく育ったら^{う かわ くだ おお そだ}
生まれた川に帰ってくるよ。^{う かわ かえ}

【雑学】^{ざつがく} 繁殖期にはオスの透明な背びれと赤みを帯びた尻びれ^{はんしょくき どうめい せ あか お しり}
がステンドグラスのように見えるよ。^み

モツゴ

(*Pseudorasbora parva*) ^{もく}コイ目^かコイ科



^{せいそくち}【生息地】 ^{かわ みずうみ いけ}川や湖、池など

^{おお}【大きさ】 ^{せいぎょ たいちょう やく}成魚の体長は約 8 c m

^{しょくせい}【食 性】 ^{そうるい}藻類やプランクトン、^{ようちゅう}ユスリカの幼虫などを^た食べているよ。

^{とくちょう}【特 徴】 ^{はんしょくき}繁殖期になるとオスは縄張りをつくって、^{なわば}卵が^{たまご ふか}孵化するまで^{てき よご}敵や汚れから^{まも つづ}守り続けるよ。

^{ざつがく}【雑 学】 ^{くち ちい}口が小さく、^{かお ほそなが}顔が細長いことから「クチボソ」と^よ呼ばれることもあるよ。

^{むかし}昔から^につくだ煮やフライにして^た食べられているよ。

オオクチバス

(*Micropterus salmoides*) スズキ目サンフィッシュ科



【生息地】ダム湖や天然湖沼、河川の中流から下流域などの止水域

【大きさ】成魚の体長は約30～50cm

【食性】魚食性で魚類の他に甲殻類も食べているよ。

【特徴】メスはオスが作った巣の中に2000～14500個の卵を産むよ。

【雑学】アメリカでは食材として一般的に食べられているよ。

1925年に神奈川県かながわけんの芦ノ湖あしのこに放流された外来種だよ。